

日英構造生命科学フォーラム 2017
Frontiers in cryo-electron microscopy
2nd Circularのご案内

このたび、日本顕微鏡学会「生体解析分科会」は、2017年度の分科会研究会を英国 Medical Research Council (MRC) Toxicology Unit と University of Leicester との共催で、開催準備を進めています。生物電子顕微鏡技術に関する、昨今の著しい発展を前に、日本、英国、および欧州の研究者にご参集いただき、その幕開けと、将来への展望について議論を深めたいと考えています。日本顕微鏡学会会員、ならびに顕微鏡に携わる皆様の国際的な交流の場となれば幸いです。本研究会の規模を把握するために、早期の参加申込みをいただくと大変助かります。下記の要綱を参照の上、ご検討の程、よろしくお願いいたします。

◇◆◇◆◇ 日英構造生命科学フォーラム 2017 ◇◆◇◆◇
Frontiers in cryo-electron microscopy
“2nd Circular”

主催：日本顕微鏡学会 生体解析分科会（代表幹事 諸根信弘）

共催：MRC-Toxicology Unit (www.tox.mrc.ac.uk)
Leicester Institute of Structural and Chemical Biology
(www.le.ac.uk/liscb)

日時：October 3-4, 2017

会場：University of Leicester, Henry Welcome Building,
Lancaster Road, Leicester, LE1 7RH, UK

Provisionary lists

基調講演：Prof Richard Henderson FRS (LMB Cambridge)

招待講演：Prof Helen Saibil FRS (Birkbeck UCL)

Prof Gabriel Waksman FRS (UCL, UK)

Prof David Barford (LMB Cambridge, UK)

Dr David Bhella (Glasgow, UK)

Dr John Briggs (LMB Cambridge)

Dr Rodostin Danev (MPI of Biochemistry, Germany)

Dr Sjors Scheres (LMB Cambridge)

Dr Judy Hirst (MRC Mitochondrial Biology Unit, UK)

Dr Yoshiyuki Fukuda (MPI of Biochemistry, Germany)

Prof Ben Luisi (University of Cambridge, UK)

Prof Neil Ranson (University of Leeds, UK)

参加費：会員 20,000 円、学生会員 10,000 円、非会員 30,000 円
(日本からの参加者に必要な会議費と現地交通費として)

参加申込／お問い合わせ：下記の内容をメールにて送付下さい。
(送付先アドレス) itoh@yasunaga-lab.bio.kyutech.ac.jp
(メールタイトル) 生体解析分科会 2017 研究会

(参加申込み)

氏名 (日英記載)：(例：諸根 信弘 Dr Nobuhiro Morone)

連絡先 (メールアドレス)：

所属 (日英記載)：(大学名や企業名等を記述してください)

日本顕微鏡学会 (日本生物物理学会は会員扱い) の会員資格
会員 (一般) ・会員 (学生) ・非会員 (一般) ・非会員 (学生)
※いずれかを残して下さい。

(発表申込み)

口頭発表・ポスター発表：希望する・しない ※いずれかを残して下さい。

(会場の都合により、口頭発表の希望には添えない場合があります)

演題 (英文) :

発表著者&所属 (英文) :

取り急ぎ、参加申込 (発表申込) について (予定でも)

ご連絡いただければ幸いです。

※参加申込みの完了と併せて、指定口座へのお振込みをご案内申し上げます。

--